

クラウド型 樋門内外水位計

樋門(管)水門の堤内外水位を監視するクラウド型「樋門内外水位計」。現地には監視盤と水圧式水位センサー2台のみを設置するだけで、クラウド型サービス(BEC)へ水位データを任意の間隔で自動アップロードします。省電力タイプの為、現地に商用電源がなくても太陽電池による運用が可能です。クラウドサービス側では、地図への観測点プロットの他、リアルタイム水位の表示、過去データの参照(ダウンロード可能)、任意設定した水位に達した際のメール通報が標準装備されています。オプションにて、音声による自動通報応答機能も追加が可能です。

【システム概要】

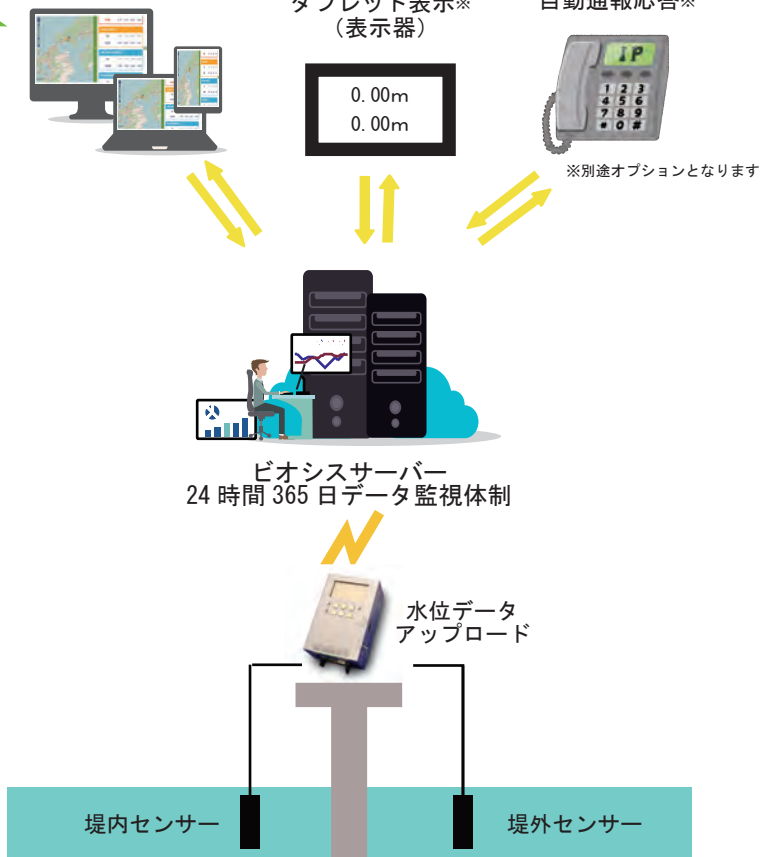
水位データ表示画面



インターネット通信

タブレット表示※
(表示器)

自動通報応答※



【導入メリット】

●水位センサーの死活監視（自己診断機能）

→ メンテナンスは基本、通信にて行う事が可能ですので、保守管理費の削減を行えます

●現在水位はインターネット経由でPCやタブレット端末から確認

→ 堤内外水位センサーで取得した水位データは、自動でクラウドサービスへアップロードされますので、インターネットブラウザ搭載の端末であれば、いつでもどこでもリアルタイムデータを確認できます

●イベントをメールで通報

→ 水位が上昇（ゲート操作警戒水位、ゲート操作水位）すると設定したメールアドレスへ自動メール通報を行います。

●太陽電池による運用が可能

→ 基本構成（水圧センサー×2、監視器×1）の場合、太陽電池による運用が可能ですので、商用電源の引込が困難な水門、樋門（管）に於いても導入が容易です。 ※表示器等を設置する場合は、詳細設計が必要です

●自動通報応答機能 ※オプション機能

→ クラウドサーバー側で一括制御する為、個別の電話回線を準備する必要がなく、避雷による故障リスクが軽減できます

代理店

販売元 株式会社バイオシス <http://www.bio-sys.co.jp>
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-4-8
Y101ビル6階
TEL:03-6260-9406 FAX:03-6260-9407

BIOSYS